

3. 1 小学校 1・2年生（4－2） 指導の概略

Ⅱ. 対処行動を知る C. 学校や自宅周辺の避難場所を知る（街歩き&防災マップづくり）

指導する学年	小学校2年生	指導する時間	生活科 しゅっぱつなかよし たんけんたい	指導する時数	2時間 (本時2/2)
目標	学校のまわりにある避難場所を確認する。				
使用する資料	【地図-01】学区の地図(※前回から継続使用) 【print-14】地域の避難場所等(※前回から継続使用)				

1. 導入

(1) 前回確認した、津波が来たらどこまで水が来るのかを復習する。

2. 展開

(1) 避難場所や標識を探しに行き(町探検)、気がついたことをメモする。

【地図-01】学区の地図(※前回から継続使用)

3. まとめ

(1) 町探検に行き、思ったことや気付いたことをプリントに記入する。

【print-14】地域の避難場所等

(2) 感想等を発表し、今日の学習をまとめる。

4. 確認

(1) 学校の近くの避難場所を知ることができたか？

(2) 高くて、広いところが避難場所であることを確認することができたか？

関連する
教科・行事等

【行事】授業参観
【行事】児童朝会

3. 1 小学校 1・2年生（4－2） 指導の注意点

1. 導入

- (1) 前回確認した、津波が来たらどこまで水が来るのかを復習する。
→大きな道路や商店、郵便局などとりあげ、どこまで津波が来るのかを具体的に理解させる

2. 展開

- (1) 避難場所や標識を探しに行き(町探検)、気がついたことをメモする。
→【地図-01】に避難場所や標識の位置を記入させ、そこはどのような場所であるかをメモさせる
→特に避難場所はどんな場所にあったか、どのような建物だったかに注意するように示唆する



3. まとめ

- (1) 町探検に行き、思ったことや気付いたことをプリントに記入する。
- (2) 感想等を発表し、今日の学習をまとめる。
→発言の中から、「具体的にどの辺まで津波が来そうなのか」をしっかりとさえる
→津波の避難場所がどのような場所であったか(高くて広い場所)であったかをおさえる